

川崎区 支所 意見交換会

まとめ

日時：2020年12月5日（土）14：30～17：00

場所：カルツかわさき 大会議室

参加者：43名

当日のプログラム

- 1 開会・挨拶
- 2 本日の進め方
- 3 支所機能検討の取組について説明
- 4 意見交換

テーマ

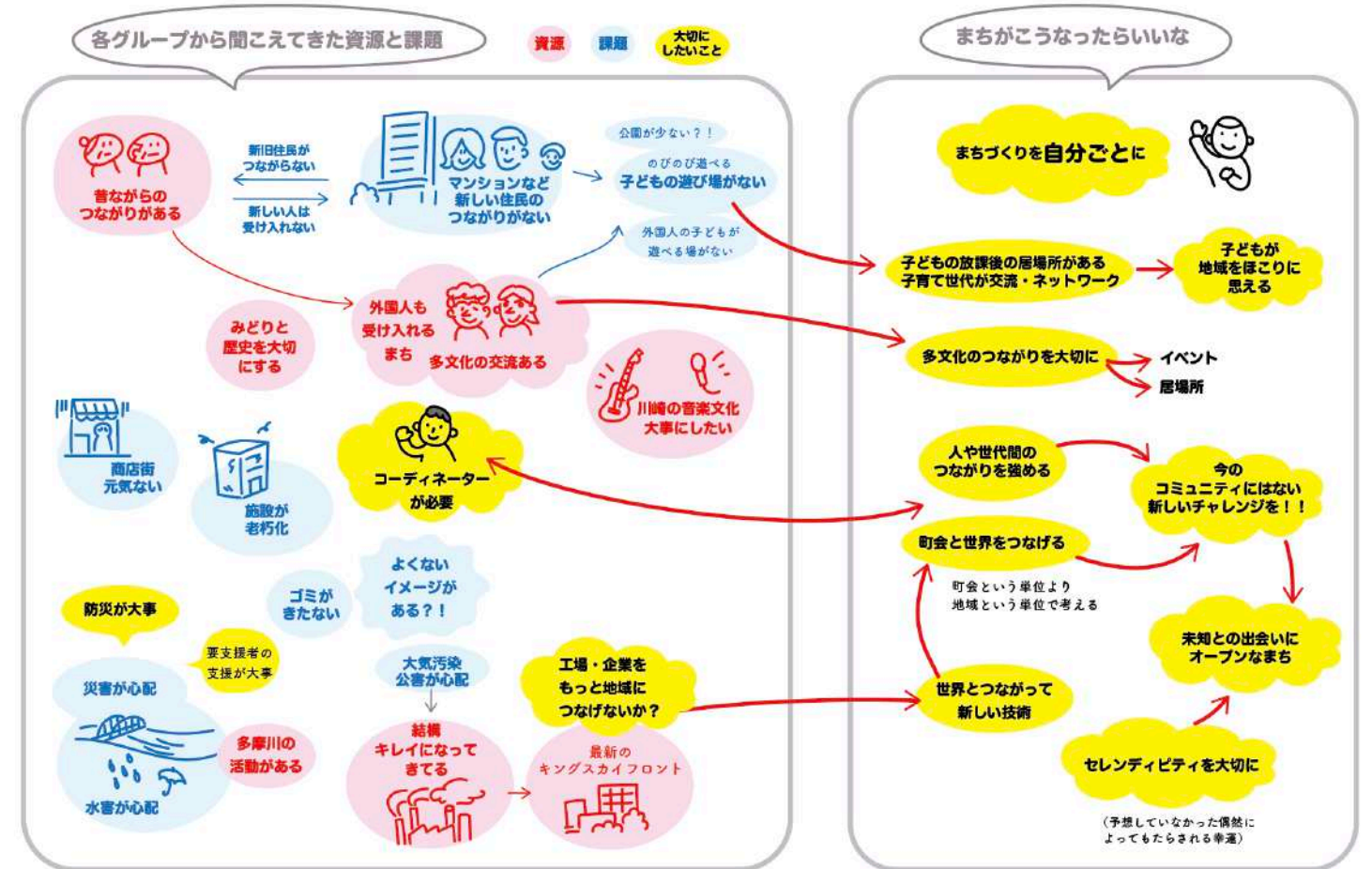
わたしのまちの大切にしたいこと・心配なことを出しあって、
少し先の大師地区・田島地区を考えよう

- 1)自己紹介（15分）
 - 2)まちの将来を見据えて、大切にしたいこと・心配なことを共有（30分）
 - 3)少し先の大師地区・田島地区がこうなったらいいな、を考えよう（15分）
 - 4)これからのまちでの支所の役割をイメージしよう（10分）
- 5 発表
 - 6 まとめ・閉会

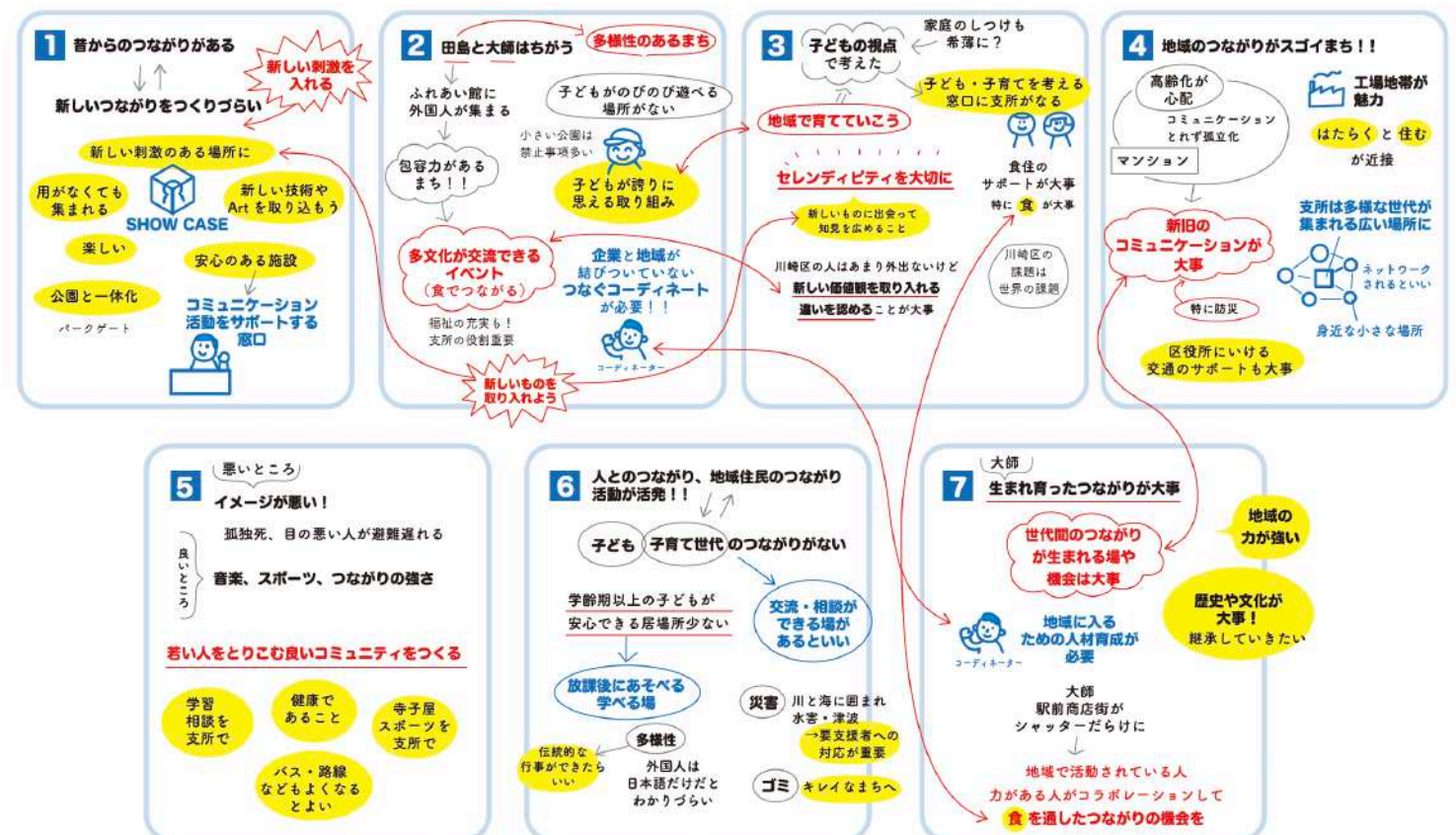
当日の様子



意見交換の概要



各グループ発表内容の概要



※意見交換の詳細については、4ページ以降に掲載しています。

1 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ●今のコミュニティにはない新しいコトが生まれる刺激のある場になる (◎：3、○：2) ・SNSなどがコミュニティになっている ・リアルなまち、地域とのつながり ・アート、先端的 ・レキシとミライの融合（テクノロジーアート） ・町内と世界がつながる ・チャレンジする街になる！ ・パークチャレンジPJ、面白いコト 		<ul style="list-style-type: none"> ●新しいものを生み出すアートや大学などの教育プラットフォームがない ・新しいこと、先端的なこと、アートが少ない ・大学や高度専門教育プラットフォームの不在
2	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりを自分ゴト化する (○：1) 	<ul style="list-style-type: none"> ●助け合い、共助、高齢者との関係づくり、子育て世代への応援支援 (◎：1、○：2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●町会の仕事が多すぎる。若い人が入らず、高齢者に頼りすぎている ・今まちづくりを頑張っている人、これまで作ってきた人たちがいつまでも続けられない
3	<ul style="list-style-type: none"> ●用事がなくても、楽しい、人が集まる顔を合わせる場になる 	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい人や活動に寛大で気さく ・よそものにも寛大なこと、気さくなところ ・若い人の自発的な活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●マンションは”別”と言う意識 ・マンションが「別」の意味がわからない40~50代がもっと活躍しやすい関係、地域を活性化
4	<ul style="list-style-type: none"> ●居場所・交流・支え合いのあるまち (◎：1、○：1) ●子どもが職業体験や学習を通じてまちとのつながりを持ち、コミュニティが活性化 (○：1) ・小中高生の将来の地域とのつながり ・デジタルのつながりでなく触れ合いからコミュニティが活性化 ・職業体験、地域への愛着、郷土学習 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもと一緒に参加できる活動が活発、ママも活動できる 	<ul style="list-style-type: none"> ●居場所のない子どもが多い
5	<ul style="list-style-type: none"> ●相談に乗ってくれるコミュニケーションや活動のサポーターがいる 	<ul style="list-style-type: none"> ●昔からの組織のつながり、仲間意識が強い (○：1) ・人と人とのつながり、「個」を大切にすぎ、「集」をもっと大切に、共生、共存、共有 ・集まる人たちの仲間意識、ヨコのつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい人のつながりづくり難しい ・若い世代が地域への関わりが少ない、町内会の衰退、やらされてる感 ・となり近所と話しやすいまち ・地域の活動でのつながりがいまいち
6	<ul style="list-style-type: none"> ●立場を超えていろいろな人が集まって話し合える、新しいコト、今後を考えるワークショップなどの場がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●多文化、外国人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ●多文化のまちなのに、外国人とのつながりがまだ少ない (○：4)
7	<ul style="list-style-type: none"> ●建替え検討のワークショップなど、みんながプロセスに関われる 		
8	<ul style="list-style-type: none"> ●まち全体の公共施設が、まちを活性化する機能を持ち、ネットワークしている ・まち全体が活性化 		<ul style="list-style-type: none"> ●元気のない商店街 ●コロナで資源がつけられない ・コロナの影響で移動や観光がなくなっている

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
9	●安心・安全な暮らしを求めたい、不便を感じないまち (◎：1)	●空港や交通の利便性	●安心安全な暮らしがしたい ・生活が大変な人も多い ・安心安全に暮らしたい ・振込め詐欺 ・窓口がなくなるのは不便
10	●緑と歴史のあるまち	●緑がもっと増えるとよい ・自然と歴史のある街のM I X ・大師公園	

2 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	●イベントを通じて多文化や色々な住民が交流できる (◎：2) ・お互いに認め合うこと ・古い世代と新しい世代のつながり ・フリーマーケット、イベントがあたりまえのまちに ・料理で国の紹介 ・こども食堂	●地域の懐が深い (○：2) ・懐の深さ (イベントとか協力的) ●多様性を受けとめられるまちである (◎：1) ●多文化の交流がある (○：2) ●外国の子どもが学べる場がある (○：2) ・外国につながる児童生徒への学習支援 ・学校で国際交流や日本語教育しているところもある	●外国人に町会の情報が入らない ●外からマンションに越してきた人のつながりが弱い ・大規模マンションが増加、町内会との連携が少ない、町内会を中心にしたまちづくりは限界と思う ・マンションに住む人 (新しい人) と地域の人の交流がない? ・新しい住民が増えている (ワンルームたくさん) ●差別偏見
2	●子どもたちが地域を誇りに思えるようにする (◎：1、○：2) ・住んでる人にも伝わる	●歴史を大切に (○：1) ・歴史的背景 (多文化、工業、川崎大師平間寺、東海道、浅野総一郎) ・「川崎大師」誰もが知っている自慢の街 ●住みやすいまち ・静かで住みよい、便利 ●大師公園を中心ににぎわいがある ・川崎大師、大師公園を中心にしたイベント開催が多く賑やかに人が集う機会がこれからも続くこと ・支所もその一角	●川崎区のイメージがよくない ・イメージがよくない (治安が悪い) ●商店街が衰退している (○：1) ・大きな店舗が誕生し便利になったが、地元商店街は衰退、シャッター通りが多く寂しい ●子どもがのびのび遊べる場所がない (◎：1) ・禁止が多い ・子どもたちの遊び場を守る ・大師公園はみんなで見守る、市も ●子どもが使えるスポーツ施設がない ・子どもたちが楽しく遊べるプールがない ・プール、バスケ、子どもにやさしくない
3	●地域の福祉を充実する ・情報発信をして、見えない人をつなげる		●行政サービスは全て申請主義なので申請・相談窓口が遠くなるのは心配 (特に福祉的支援)

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
4	<ul style="list-style-type: none"> ●支所がみんなをつなげる地域の拠点になる ・子どもや大人がタテワリ関係なく気軽に集まれるように ・職員のマインド ・コーディネート機能を ・夜も使えるように、空間的にも一体的にする 	<ul style="list-style-type: none"> ●今ある施設では限界なので増えてほしい ・プラザ大師、田島などの部屋貸しもあるが利用者が限定、幅広い年代の人が集える場が増える ・若い人たちが参加、活躍できる場 	<ul style="list-style-type: none"> ●住民と企業がつながっていない (◎：1、○：1) ・町内会を超えたつながり (他町会や企業、店など)
5			<ul style="list-style-type: none"> 子どもがのびのびと遊べる場所がない (◎：1) ・子どもがのびのび遊べる場所が少ない。 ・子どもたちの遊び場を守る (のびのびと遊べる場所)。 ・禁止が多いが、大師公園はみんなで見守る。市も。 子どもが使えるスポーツ施設が少ない (◎：1) ・子どもたちが楽しく遊べるプールがない。 ・プール、バスケ、子どもに優しくない。

3 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ●未知との出会いにオープンなまち ●国の違いを認め合えるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ●セレンディピティ (偶然に素晴らしい幸運に巡り合うこと) を大切 (◎：2、○：2) ・セレンディピティ、未知との出会い、好奇心 ・違いを認める、相互理解 ・ワカモノ、パカモノ、ヨソモノが大切 ・あゆみよって協力する 	<ul style="list-style-type: none"> ●外の地域から見ると、新しいものをあまり取り入れない ・閉じたコミュニティ (新旧住民の分断) ・内向きな人が多い ・新旧住民、外国人など
2	<ul style="list-style-type: none"> ●町会、行政だけでなく、皆でつながってまちをよくしていくとよい (◎：1) 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域が大切、自分が地域になにができるかを考えることが大切 (◎：1、○：1) ・人間関係 (人と人との間いる) ・地域があって自分がある ●世代を超えた交流 (○：4) ・絆、人と人とのつながり ●地域を盛り上げたい人がたくさんいる ・川崎外部から引っ越してきた人同士で助けあっている ・ハンドメイド団体、地域のママたち ・笑いのあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ●自助の欠如 ・自分がいて人がいる ●町会加入者の減少 ・町会の加入率が低い、入ることにつながりができる ●コミュニティの場がない ●定年後のコミュニケーション不足 ・特に男性はひきこもってしまう、それが寿命に影響する ・出ていくとっかかりがあるとよい ・高齢化

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
			●責任を皆で負うことも大切（ボトムアップ） ・行政が責任を持つだけでなく
3	●子どもやいろいろな方の居場所がある ・子どもの居場所づくり ・逃げ場所 ・心の闇を吐き出す場 ・家庭に居場所がないので、代わりにしつげができるところ	●あいさつをしやすくする活動がある ・学校であいさつ運動をしている ・あいさつのできるまち ・見守り ・家族がそれぞれ助けあう ・昔はしょうゆの貸し借りをすることでコミュニティができた ●「食」を支える、「孤食」をなくす ・子どもに安全な食を ●マイナスなこともラップで表現	●放置子かな？と思われる子どもがいる (○：2) ・子どもの貧困、格差、差別 ・教育への関心、投資にうとい ●子どもの遊び場・公園がない ●不登校 (◎：1) ●発達障害、DV等が多い (○：1) ●少子化
4		●川崎大師をはじめ歴史がある	
5			●羽田新ルート殿町コンビナート上空飛行

4 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	●マンション住民や新旧住民が防災などをきっかけにコミュニケーション・交流できているまち (◎：3、○：3) ・いざという時にお互いに助けあえるまち ・今のつながりが受け継がれる ・マンション住まいの人、若い世代が関われる機会あるとよい ●支所が集まりに活用できる公園や広場などの場所に関する情報を収集してくれるとよい	●下町のような地域のつながりがある ・下町気質があり住みやすい（浅田） ・年に1度の祭りに11町会がこぞって参加する（小田） ・小田のお祭りはスゴイ！団結力 ・祭りやイベントが盛ん（田島） ・大師の地域力 ・人と人のつながりが多くありよい関係でありたい ・隣同士のコミュニケーションがあるのがよい反面、新しく住む人たちのコミュニケーションがなかなかとれない	●新住民とのコミュニケーションがなかなか取れない ・子育ての孤立（新住民） ・若い人も高齢者も町会に入ってくれない ●地域活動の担い手不足 ・世代交代が出来るか、担い手不足 ・高齢化
2	●多様な世代が集まれる居場所があるまち (◎：2、○：3) ・食事を通じて孤立・貧困が解決できるまちに！ ・フードバンク	●安心して子育てできる ・小学校、中学校が地域内に多くあり、安心して子育てができる	●居場所がない (◎：1、○：2) ・高齢者、障害者、子どもの居場所の確保 ●学びたいときに、学べる場で学べるように！大人も子どもも学べる場 (○：1) ・学びの格差（ネットない）

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
3	<ul style="list-style-type: none"> ●特に高齢者が集まって交流できる、町内会館より広い場がある (◎：1、○：2) ・身近な交流の場、公園、支所、広い空間 ●交流の場をつなぐ交通や移動のネットワークがある ・近くの支所で受けられない行政サービスを受けられるようにバスでつなぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ●気さくに話ができる商店街がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●支所は遠い、身近なところに交流の場があるとよい (小田地区) ・支所や区役所に行くことが不便である (高齢者が多い) ・小田地区に市民館等小さな施設が欲しい! ・集会場所が少ない ・高齢者が多く、近くでコミュニティの場があればよいのでは、町内会館での活用はあります ・行事ができる場、集まれる所 (大人数で) ●個店が減って、高齢者の買い物が大変 ・商店が減少している
4	<ul style="list-style-type: none"> ●支所が多様性に対応している正しい情報を伝える場に 	<ul style="list-style-type: none"> ●住んでいる人が多様 (国籍・世代) で若い人が元気 (○：2) ・多国籍な文化 ・多様性 ・いろいろな人が住んでいる (世代・国籍) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘイトスピーチの問題
5		<ul style="list-style-type: none"> ●防災センターもっと活用されてほしい ・南部防災センターの活用の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時の被害や避難できるかどうか不安 (○：1) ・防災、水、地震 ・住居が密集しているので、災害時が心配です ・災害、高齢者の増加、1人暮らしの方の対応 ・地域に公園が全くないので欲しいです、空地もなし、防災面から見ても ・災害時の避難先、水害、0m地帯
6	<ul style="list-style-type: none"> ●これから発展するまちに期待 	<ul style="list-style-type: none"> ●キングスカイフロント、研究施設が近く、連携できている ・研究所・働く場が近い→世界へ ・工場地帯、地域とのコミュニケーションが取れている 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピナート上空の新飛行ルートが不安 (事故がおきたら) ・臨海部の開発はよいが、飛行ルートの変更が心配 (コンピナート上空)
7		<ul style="list-style-type: none"> ●都会なのに自然が近く、多摩川を活かしたイベント・取組 (子ども向け) がある ・多摩川の自然 ・桜のきれいな公園が近くに複数ある 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康への影響が不安 ・大気汚染 ・区内の悪臭

5 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	●ラップ・スポーツなど川崎ならではの文化を担う人が育つ環境をつくる (○：2)	●ラップなど川崎ならではの音楽文化を大切にしたい ・文化 ・「〇〇のまち」がたくさん、最近は音楽のまち、ミュージシャン、ラッパーなど大切にしたい！	
2	●災害時に誰もが避難できる環境づくり (○：2)		●災害時に高齢者、障害者の避難に課題 ・町内会メンバーも高齢化していて手伝えない ・高齢者の増加による災害時の支援 ・災害が多発する中、去年の台風の際、知人で全盲（中途失明）の方が、支所か市か明確には聞き取れなかったが、ご本人によれば「ちゃんと公的機関へ個人情報全て連絡してあるのに自分に『大丈夫か?』とか『どこどこに避難するように』などの連絡がひとつもなかった」と納得していなかった。弱者への対応はどのようにしていこうとしているのか心配
3	●地域のまとまりに新しい人、若い人を取り込んで、今の地域のつながりが受け継がれる (◎：2、○：3)	●地域のまとまりを大切にしたい ・地域のまとまりをずっと続けてほしい ・地域の絆の維持 ・向こう三軒両隣を大切に ・マンションが非常に多くなり、国などは”自助”を1番に提案しているが、なかなかコミュニケーションの撮り方が難しい中には「近所付き合いしたくないからマンションに住んでいる」とおっしゃる方もいるが、何か取組の企画提案から終了までやる中で、アーダコーダ言いながらやりとりできるような街がいいなァと思う ●町会の機能を大切にしてほしい	●新しく来た人がなじみにくい、地域の絆が小さくなっている ・新しく来た住民が馴染んでいるか心配 ・40代～50代は忙しくて地域に入ってこない、餅つきなどなくなっている ●町内会にかかわらない人が増えている ・加入するメリットが分かるとよい ・隣は何をする人ぞ、かかわりが少ないので（孤独死など）心配 ・つき合いが必要ないという人にどうしたら分かってもらえるのか？年代によっても違う ・コミュニティ継続
4	●子どもが体力面・栄養面で健康で、元気なシニアになれるまち (◎：3、○：2)	●広い公園をもっと活用できるとよい ・広い公園がある、安心して体を動かせる色々なスポーツができるようになるのもっとよいと思う ●町内会館を子どもたちに開放 ・町内会館が多い？もっと子どもに開放したほうがよい	●子どもの健康、栄養面の問題、運動指導が必要 ・子ども～年配の方の健康問題、町が平坦であるがために足腰が弱い、関節が硬い原因、対応を伝える必要がある ・障がい児が多い ・介護年齢が早い、予防必要 ・小5～6年の体力は10年前の小3年生の体力
5	●緑が増えたり空き店舗が減って、明るく人の集まるまちになる	●緑がもっと増えると明るいイメージ！ ・緑 ・ツツジ川崎の花、老人会が手入れしている	●川崎によくはないイメージがある ・酒場での客引き特に強引、酔っ払いの人 ・治安の問題、イメージ含め ・街灯少ない、明るくなるとよい

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
			<ul style="list-style-type: none"> ●商店街に活気がないので、空き店舗利用などで盛り上げられるとよい ・出来野通りがどんどんシャッター通りになり、昼も夜も人が来なくてとても寂しい、小学生の頃は“三の日”に子育て地蔵の縁日で夜もいっぱい屋台が出るなど楽しかった、商店の方々の高齢化だけでなく、スーパーや色々な要因で閉めざるを得ないようそういう方々に寄り添いながら“商店街を盛り上げ隊”のようなチームを作ったりして努力していくことはできないだろうか
6	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの学習や進路、生活などについて、いつでもすぐ相談できる場所がある (◎：2、○：2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの学習教室など、子どもが気軽に相談できる場がもっとあるとよい ・今まで多くのイベントがあったため、これからもイベントの数を増やしてほしい (勉強教室、相談) ・自分の仕事、障害のある方、赤ちゃんや子ども、若い方、外国から来た方々、みなさんが“こんなことで困ってるヨ”“こういう時はどうすればいいの”などの声を街の方が共有できるカフェや食堂、気軽に入れる所をたくさん作れないだろうか (シャッター商店の利用など) ・中原区地域塾を20年やった、塾に父母会があり、餅つき、キャンプ、受験応援会、スキーなど勉強以外の色々な取組があった。みんなで子どもの成長環境について気軽に話せるとよい ●子どもが参加できるイベントがある ・次につながるのが、子ども参加するイベント、お社フェス、神輿の会などに子どもに参加してもらってDJやダンスをしている 	<ul style="list-style-type: none"> ●強い子が弱い子をいじめるスパイラルがある ・子ども (小・中) の安全問題についてはとても心配 (いじめ) ●日本語が分からない子どもがいる ・外国の子どもたちで日本語があまりわからない子が普通のクラスにいる
7	<ul style="list-style-type: none"> ●バスの本数や路線を見直して、もっと快適に生活できるようになる (○：3) 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活がしやすい、買い物、移動が楽だと思える。場所によっては本数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●バスの利便性が高まるといい ・公共交通機関の利便性の向上、朝混雑 ・高齢の方、障害のある方、妊婦さん、小さいお子さんのある子育て中の方が気軽に利用できる小回りのきくコミュニティバスを運行できないか ・川崎のコミュニティバスがあるとよい ・殿町のバスが少ない

6 グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ●学齢期の子どもたちが放課後に遊べたり学習できる場がある ●子育て世帯同士の交流の場や相談の場がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●田島地区には子どもが多い <ul style="list-style-type: none"> ・子どもがたくさんいるところ ●子どもの安全を見守るお年寄りやご近所の人たちがいる <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全なまちに ●小さい子どもや保護者が遊べたり相談できる場がある <ul style="list-style-type: none"> ・支援センターなど小さな子どもたちが遊べる、保護者が相談できる ●こども食堂などの取組が各地で行われている <ul style="list-style-type: none"> ・みんながご飯を食べられる場 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちがのびのびと遊べる放課後の居場所が少ない (◎：2、○：1) <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが放課後に安心して遊べる場が少ない ・学齢期の子どもの居場所が少ないところ ●子どもたちの学習できる場がない ●夜間徘徊している青少年もいるが、家の事情で家に帰れない子もいる <ul style="list-style-type: none"> ・地域の青少年の問題。巡回パトロールでわかったこと ・川崎区には児童相談所もない ●子育て世帯同士の交流
2	<ul style="list-style-type: none"> ●町内活動を支える世代の高齢化や担い手不足が解消している ●近隣住民のつながりが世代を超えてある 	<ul style="list-style-type: none"> ●近隣住民とのつながりが大切 (◎：3、○：3) <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民とのつながりが必要 ・相手の気持ちも大切にする ・住民のつながり ●町内活動への積極的な参加 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動が活発なところ ●青年部など世代間の交流 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と人のつながり方、世代間交流を大切に ●各団体、学校、支所、町内会との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動の担い手不足と高齢化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の次の担い手 ・地域活動への参加者の高齢化 ・ほとんど家に居ないで他の区の方に行って交流を図っているので、私は一切心配なことはない
3	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人はこれからもっと増えるが、支所の看板、役所の母国語での相談、災害時の対応など必要 ●子どもや外国人も楽しめる季節のイベントを大切にしたい。特に日本の伝統的行事 	<ul style="list-style-type: none"> ●外国につながる家族が多く生活されている ●季節のイベントを大切にしたい！ <ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベントがある ・外国の方も日本を知る ・子どもも楽しめる ●まちの特徴（川崎大師、若宮神社等）を大切にしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ●オリンピックに向けてより増える外国人への対応が必要 (○：3) <ul style="list-style-type: none"> ・外国人急増問題 ・外国の方が母語で様々な相談できる場が少ない ・支所の看板の外国語表示 ●伝統的祭事、行事への意識の減少、低下 (○：1)
4	<ul style="list-style-type: none"> ●水害や津波など災害に備えて要支援者への共助の体制づくり 		<ul style="list-style-type: none"> ●水害や津波など災害の心配がある (○：1) <ul style="list-style-type: none"> ・災害時海と川に挟まれている ●要支援者への共助が弱い <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要支援者への共助。 ・外国人向けの表示も！
5	<ul style="list-style-type: none"> ●道路脇のごみなどが少なく清潔なまち 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域が清潔 (○：1) ●警察 OB による見回りがある (○：1) 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路脇のゴミが多い。他区に比べると川崎区が一番ゴミが多い？ (◎：1)

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
		<ul style="list-style-type: none"> 川崎駅前の方で、現在警察官のOBがタバコのポイ捨てとか夜見回っていただいているので、安心安全であるのでありがたいと思う ●まちなぎを大切にする 	<ul style="list-style-type: none"> だいぶ川崎区の街も綺麗になったがまだまだ綺麗ではない。川崎市役所通り、富士見通りの道路脇のごみがいつも散らばっている 他区に比べると川崎区が一番汚い。自宅の前を掃除していない人が多い ゴミの分別問題
6			<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル化の波に乗れない人もいる デジタル化に向かって問題点増加
7			<ul style="list-style-type: none"> ●若者の経済的な支援ができるとよい (○：1) これから若い人の生活が大変だと思うので、お金のことで支援したいと思います

7グループ

凡例：◎：特に支所が担えるとよい役割 ○：支所が担えるとよい役割

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ●人や世代間のつながりが生まれる場や機会があり、地域の力が強い (◎：2、○：2) ●つながりを支えるコーディネーター役の人材育成ができる (◎：2、○：2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●大師で生まれ育った地のつながりがある <ul style="list-style-type: none"> 人とのつながり 地域での人とのつながり 隣近所をつなぐを大切 地域コミュニティ 大島もつながり大事＝町内会活動、登下校の見守り ●外国の人も地方の人も受け入れてくれる <ul style="list-style-type: none"> 川崎は地方の人も外国の方も（文化）も受け入れてくれる お祭り、PTA、多言語での対応 アジア系、インド系も増えてきたけど、挨拶コミュニケーションが大事 	<ul style="list-style-type: none"> ●隣近所のコミュニティ <ul style="list-style-type: none"> 10、20年前は街中で挨拶ができた マンションができた 日頃のコミュニケーションが希薄化 引っ越してきた人が隣近所に挨拶するのではなく、役所に行ってしまう ●地域コミュニティの希薄化によって、ゴミ出しや災害時の支え合いができなくなるのではないかと <ul style="list-style-type: none"> 防災 町内会のゴミ出し、無関心な人、ゴミ
2	<ul style="list-style-type: none"> ●ハードル低い食を通じて、地域の方と一緒に楽しめる、町内会とつながる出会い・ふれあい・支え合いのできる場づくり (◎：1、○：1) 地域の魅力的な人、町内会魅力づくり、楽しそう、まずは入口が必要 商店街の活性、大師の駅前商店街×子育て層 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもからシニアまでふれあいの行事がたくさんある <ul style="list-style-type: none"> 地域のお祭り ●元教職員さんなど知識のあるシニア世代を活かしたい！ <ul style="list-style-type: none"> シニア世代への期待 学校の教職員退職後、地域にきてほしい。「寺子屋」や他のことでもよい 	<ul style="list-style-type: none"> ●町内会で若い人が活躍できない、リーダー不足 <ul style="list-style-type: none"> 若い人の活躍の場がない 母親クラブリーダー不足 ●町内会は世代に一本横串がさせるような仕組みが必要 (○：1) <ul style="list-style-type: none"> 高齢者多い 世代間交流 マンションと地域のつながり ●子ども会に「やらなきゃいけない」というハードルがある <ul style="list-style-type: none"> 子どもがいない？

No.	少し先の大師地区、田島地区がこうなったらいいな	大切にしたいこと	心配なこと
			<ul style="list-style-type: none"> ●大師駅前の商店街がシャッター通りになっている (○:1) ・商店街の衰退 ●孤立の予備軍 = 若者、現在孤立 = 高齢者 ・社会的孤立 (現在孤立状態にある) ・将来の社会的孤立予備軍のこと
3		<ul style="list-style-type: none"> ●歴史や文化を継承していきたい (○:3) ・歴史、石観音、門前町、寺がある、神社もある ・大師を中心にしたまちで宗教よりもおもてなしが育まれている = まちの色 ・江戸時代みんな遊びに来た、深く調べると面白い ・地域の人が子どもたちに教える 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合学習の時間が減り、今は十分に歴史や文化を学習できていないのではないか
4	<ul style="list-style-type: none"> ●支所機能として、全部入れてよいわけではなく、選択することが大事 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園など今ある資源をもっと活用したい ・遊び場、いこいの家、こ文 ・開放感ある多摩川 ・公園で遊ぶ子どもたちが多。花や緑、小公園が目につくので嬉しい。子育てを見守る町 ●小さな地域に地域福祉の場が多くあることは財産である ・田島養護学校、ふれあい館 	<ul style="list-style-type: none"> ●いこいの家・こども文化センターは運営主体が違う = フロアで世代が分かれているので、世代間交流できていない